

平成23年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	リデュース・リユースを重視した3R強化・促進プログラム「見える化」推進費 (「適正な資源循環を支える消費を通じた循環型のライフスタイルへの変革推進」へ組み替え)			担当部局	廃棄物・リサイクル対策部	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度			担当課室	循環型社会推進室	室長 中尾 豊		
会計区分	一般会計			施策名	4-1 国内及び国際的な循環型社会の構築			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	循環型社会形成推進基本法(平成十二年六月二日法律第百十号)第二十九条・・・『調査の実施』			関係する計画、通知等	循環型社会形成推進基本計画(平成二十年三月二十五日閣議決定)第5章『国の取組』第2節『国内における取組』4『循環型社会ビジネスの振興』			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	3R対策の一層の充実に向け、取組が遅れているリデュース・リユースを進めるためにリユースシステムの信頼性・透明性向上についての検証や情報提供、循環型社会形成に向けた研究開発の推進などを通じ、個々の課題の解決を図ることで、循環型社会形成の加速を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	リデュース・リユースの推進に向けた取組状況については、第二次循環基本計画で新たに設定された取組指標の「推移をモニターする指標」によると、レジ袋辞退率やリユースカップの導入、詰め替え製品、中古品市場規模の拡大などリデュース、リユースの取組についても一定の進捗が見られるものの、国民の3Rに対する意識を具体的な行動に結びつけるための仕組み、条件整備を一層進める必要がある。また、事業者においても、例えば小売業における簡易包装やレジ袋削減といったリデュースの取組及び物流におけるパレットや通い箱等のリユースの取組などが進められており、今後、業種間連携の強化、リユースシステムの整備や経済的な裏付けの検討などを進める必要がある。このため、消費者等の意識に加え、取組についての天然資源削減効果及びCO2削減効果を把握するため実態調査及び対策手法の検討を行うもの。 さらに、「3R推進全国大会」を開催し、廃棄物の発生抑制、再使用、リサイクルなどごみ減量化に向けた各種の取組の紹介、イベントの実施、各種キャンペーン等を通じ、国民一人ひとりの意識改革を図るもの。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	20	18	36	48	38	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	20	18	36	48	38	
		執行額	20	25	32			
	執行率(%)	100%	141%	89%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	3R対策の一層の充実に向け3Rの環境負荷削減効果の明確化、情報提供を通じ、国民における3Rの理解と取組を促進し、個々の課題の解決に努めることで、循環型社会形成を目指すこととしている。		成果実績	①	81.7	81.6	84.3	90
			達成度	%	90.8	90.7	93.7	
	成果目標①廃棄物の減量化や循環利用、グリーン購入の意識を持つ 成果目標②具体的な行動を実践する		成果実績	②	14.1	14.6	12.9	50
		達成度	%	28.2	29.2	25.8		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	①リユース食器普及拡大啓発資料等 ②3Rエコポイントガイドライン ③3R見える化ツール ④3R協働連携事業の評価手法 ⑤3R推進全国大会の実施 ⑥3R推進ポスターコンクールの実施 ⑦循環型社会功労者表彰の実施 ⑧先進事例収集・発信 ⑨3R推進プラットフォーム運営支援		活動実績 (当初見込み)	①②③ ④⑨報告書件数 ⑤件数 ⑥63 ⑦49 ⑧45 ⑨1	①1 ②- ③- ④- ⑤1 ⑥63 ⑦38 ⑧38 ⑨1	①1 ②1 ③- ④- ⑤1 ⑥63 ⑦36 ⑧36 ⑨1		() ()
単位当たりコスト	①(12.6百万円/件) ②(5.5百万円/件) ③(0.2百万円/件) ④(0.3百万円/件) ⑤(0.3百万円/件) ⑥⑨(5.0百万円/件)		算出根拠	①執行額/報告書件数 ②執行額/報告書件数 ③④執行額/大臣表彰数 ⑤⑨執行額/報告書件数				
平成23年度	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	環境保全調査費	48	38	事業内容等の見直し				
	計	48	38					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、用途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>リデュース・リユース施策の推進にあたっては、例えば評価指標、評価プロセスなどは、従前の成果を十分に活用した上で、足りないものについて補うよう最大限配慮する。加えて23年度においては、消費者実態調査費の合理化減額を図ったところ。また23年度より循環型社会形成推進事業費を本予算に統合した。22年度には3Rエコポイントガイドラインの策定を行ったところ。23年度はリユース食器普及拡大啓発資料や3R見える化ツール等を策定する予定。22年度3R推進全国大会(佐賀)は、参加者が5万人を超え、大会開催を契機として様々なセクターの取組の深化発展を促すとともに各種の3R施策の発信等に十分な効果が発揮されたものと評価される。引き続き競争性のある契約を実施するとともに、事業の進捗状況を随時把握し、適切な指示を送り続ける事で作業の生産性を高める。また、定例化している作業項目に無駄なものが含まれていないか、全ての一連の作業を体系的に整理点検し、一部でも合理化・効率化できるものがあれば実施する。さらに、事業成果について、各主体の取組に反映されるよう中央環境審議会、3R推進全国大会、「Re-Style」HP等の様々な機会やコンテンツで紹介、情報発信をしっかりと実施していく。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	過去の実績等を分析し、事業内容を見直すことで、予算額を節減すべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
「3Rによる環境負荷削減効果の見える化指標及び簡易計算手法の開発」を廃止する等、概算要求額を減額。			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

環境省
31.7百万円

【総合評価入札 請負】

A. 三菱UFJリサーチ&コンサル
ティング(株) 12.6百万

リデュース・リユースを重視した3R
強化・促進事業

【総合評価入札 請負】

B. アビームコンサルティング(株)
5.5百万

3REcoポイントシステム導入促
進のためのガイドライン作成等

【一般競争入札 請負】

C. 千代田アドバンス・ソ
リューションズ(株) 1.3百万

「環境にやさしい買い物キャン
ペーン」実施業務

【随意契約 印刷製本費】

D. (株)三州社 0.3百万

「環境にやさしい買い物キャン
ペーン」ポスター印刷業務

【一般競争入札 請負】

E. (財)廃棄物研究財団
9.9百万

3R推進事業支援業務

【随意契約 請負】

F. (財)廃棄物研究財団
0.9百万

3R促進ポスターコンクール実施業
務

【随意契約 請負】

G. (株)メディアンスフリー
0.9百万

CSD18サイドイベントチラシ・ポ
スター・配布資料作成業務

【随意契約 翻訳】

H. (株)東京インターランゲー
ジサービス 0.3百万

翻訳(第5回日韓廃棄物・リサイク
ル部局長級政策対話)

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)(単
位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)			E.(財)廃棄物研究財団		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	リデュース・リユースを重視した3R強化・促進事業	12.6	雑役務費	3R推進事業支援業務	9.9
計		12.6	計		9.9
B.アビームコンサルティング(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	3REcoポイントシステム導入促進のためのガイドライン作成等業務	5.5			
計		5.5	計		0
C.千代田アドバンス・ソリューションズ(株)			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	「環境にやさしい買い物キャンペーン」実施業務	1.3			
計		1.3	計		0
D.(株)三州社			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本費	「環境にやさしい買い物キャンペーン」ポスター印刷業務	0.3			
計		0.3	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)	リデュース・リユースを重視した3R強化・促進事業	12.6	2	83%

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	アビームコンサルティング(株)	3REcoポイントシステム導入促進のためのガイドライン作成等業務	5.5	2	85%

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	千代田アドバンス・ソリューションズ(株)	「環境にやさしい買い物キャンペーン」実施業務	1.3	11	40%

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)三州社	「環境にやさしい買い物キャンペーン」ポスター印刷業務	0.3	随意契約	—

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)廃棄物研究財団	3R推進事業支援業務	9.9	8	61%

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)廃棄物研究財団	3R促進ポスターコンクール実施業務	0.9	随意契約	—

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)メディアンスフリー	CSD18サイドイバンとチラシ・ポスター・配布資料作成業務	0.9	随意契約	—

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)東京インターランゲージサービス	翻訳(第5回日韓廃棄物・リサイクル部局長級政策対話)	0.3	随意契約	—